



2012年2月20日

滋賀県、大分県の実証試験へ車両提供

軽商用電気自動車の実証走行試験の実施について

ダイハツ工業株式会社（以下ダイハツ）は、ダイハツが試作した軽商用電気自動車を走行試験用の車両として滋賀県及び大分県へ提供する。滋賀県及び大分県では、提供を受けた車両を使い今春から実証試験の実施を予定している。

ダイハツでは、新型軽自動車「ミラ e:S」を販売するなど、低燃費、低価格かつ省資源のガソリン車を開発、販売しているが、一方で電気自動車（以下EV）の今後の市場動向等を踏まえ、小口宅配ニーズなどの用途に合わせた商用EVの開発を進めており、今回両県の協力を得て公用車として2012年4月から公道での走行試験を開始することになった。

ダイハツの軽ガソリンエンジン車「ハイゼットカーゴ」をベースに、駆動ユニット（モーター、バッテリー等）を搭載した試験車を実際の公用車として使用し、さまざまな走行データを収集し、その分析結果を今後のEV車両開発にフィードバックしていく考え。

[車両概要]

ベース車両	ハイゼットカーゴ
車両重量	約1100kg
乗車定員	4人
最大積載量	250kg（2名乗車時）
一充電走行距離（JC08モード）	約150km※
最高速度	約100km/h
充電時間	約7時間（AC200V）
搭載電池	リチウムイオン電池

※社内測定値



実証走行試験車